

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Sunサーバへのコンソールアクセスのセットアップ](#)

[アダプタおよびケーブル](#)

[コミュニケーション サーバの設定](#)

[関連情報](#)

概要

シスコのアクセス サーバは多くの場合、Sun ワークステーションへのコンソール アクセス用コミュニケーション サーバとして設定されます。このような設定では、アクセス サーバをコミュニケーション サーバ、ターミナル サーバまたはコンソール サーバと呼びます。コミュニケーション サーバを Sun デバイスに接続する設定は、コミュニケーション サーバのコンソールをシスコルータにアクセスするためのセットアップに似ています。[コミュニケーション サーバの設定の詳細](#)については、『[Configuring a Terminal/Comm Server](#)』を参照してください。



警告： コミュニケーション サーバを Sun ワークステーションに接続する前に、『[シスコのアクセス サーバにおけるターミナル サーバ ブレーク文字](#)』を読んで内容を理解しておいてください。このフィールド通知は、コンソール サーバがリロードされた場合に Sun ワークステーションがメンテナンス モードに入るかリブートする可能性があることを警告するものです。先へ進む前に、このフィールド通知の問題に対処して下さい。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント


このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。


表記法


[Sunサーバへの表記の詳細](#)（ポートに接続する場合は、次の手順に従います）を参照してください。

[Sunサーバへのコンソールアクセスのセットアップ](#)

- コンソール アクセス用にシリアル インターフェイス (Sun のシリアル A または B) を有効にし正しく設定します。 Admintool などのユーティリティを使って、シリアル インターフェイスの状態を確かめます。シリアル インターフェイスの Sun ワークステーションをイネーブルにし、設定する方法の詳細については『[Unix System Administrator Resources](#)』を参照してください 。
- キーボードを Sun ワークステーションに接続しないでください。 Sun マシンは、電源投入時にキーボードを探します。キーボードがプラグ接続されている場合には、サーバはコンソールがキーボードおよびモニタにローカルに接続されているとみなします。サーバはキーボードを検出しなかった場合、コンソールの入力および出力をシリアル ポート A にリダイレクトします。



警告：サーバがブートアップした後にキーボードのプラグを抜かないでください。これを行うと、コンソールのロックアップが発生します。コンソールがロックアップした場合、サーバがユーザの介入を必要とせず自動ブートし、キーボードが接続されていない状態で再度ブートできることを確認します。自動ブートの詳細については、[Sun Web サイト](#)を参照してください 。

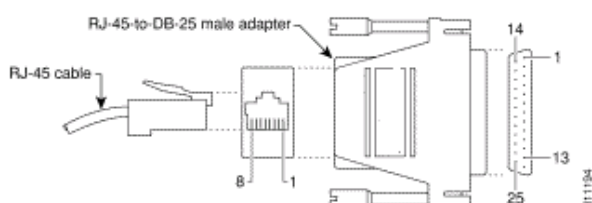
- Sun サーバのシリアル ポート スピード、データビット、パリティ、およびストップビットを 9600-8-N-1 (デフォルトの設定) に設定するか、コミュニケーション サーバに設定されている設定に合わせます (異なる場合)。
- Sun サーバをシスコのコンソール サーバに接続する前に、ダム ターミナルまたは PC を使って Sun サーバのコンソールに接続できることを確認します。コンソール サーバに接続する前に、Sun に関連する問題を切り分けて修正するために、この接続を確認します。コンソール アクセス用のダム ターミナルまたは PC の使用方法については、『[How To: シリアル コンソール](#) 』を参照してください。

アダプタおよびケーブル

Sun サーバに接続するために、RJ-45-to-B-25 アダプタを入手または作成してください。このアダプタによって、シスコのアクセス サーバを Sun サーバ コンソールに接続できます。このアダプタを作成するための RJ-45-to-B-25 オス型アダプタ キットは、ほとんどの電子機器販売店で入手できます。下のピン配置表を使って、アダプタを組み立ててください。


専用 RJ-45-to-DB-25 アダプタは、次のように作成します。

1. アダプタを分解します。
2. ピンを確認し (下の図に示されています)、それを下の表と比較します。
3. RJ-45 側の各ピンから出る線を DB-25 側の対応ピンに接続します (下の表に定義されています)。たとえば、RJ-45 側のピン 1 を DB-25 側のピン 4 に接続します。
4. ブレークアウト ボックスまたはマルチメーターを使って、アダプタが正しく配線されていることを確認します。マルチメーターを使う場合には、RJ-45 側の各ピンに電圧を加え、DB-25 側の対応ピンが電圧を受け取っていることを確認します。



Sun のシリアル ポート用の RJ-45-to-DB-25 アダプタ			
信号	RJ-45 側のピン	DB-25 側のピン	信号
CTS	1	4	RTS
DSR	2	20	DTR
RxD	3	2	TxD
GND	4	7	GND
GND	5		
TxD	6	3	RxD
DTR	7	6	DSR
RTS	8	5	CTS

(コミュニケーション サーバから) CAB-OCTAL-ASYNC ケーブルの届く範囲まで延長するには、ストレート ケーブルを使用します。 [CAB-OCTAL-ASYNC ケーブル](#)の届く範囲まで延長する必要がない場合には、上の指示に従って RJ-45 プラグを RJ-45-to-DB-25 アダプタに接続します。

注上のピン配置表は、DB-25 シリアル ポートが付いたほとんどの Sun サーバに適合します。Sun サーバのシリアル ポートの種類を確認するには、『[Sun Serial Port and Cable Pinouts](#) 』を参照してください。 [サーバのシリアル ポート ピン割り当てが上の表のピン割り当てと一致しない場合には、Sun から予想される信号を CAB-OCTAL-ASYNC ケーブルから提供される該当信号に一致させてアダプタを作ります。](#)

シスコの RJ-45-to-DB-25 コネクタを使った Sun サーバに接続する代替方式 (実験シナリオに基づく) を、次の表に示します。ただし、上で説明した手順を使用して変動を除去します。

コミュニケーションサーバからのケーブル	ケーブルの延長	RJ-45-to-DB-25 コネクタ
CAB-OCTAL-ASYNC (ロールオーバー組み込み DTE)	ロールオーバー付き A 1 RJ-45 サテン ケーブル (CAB-500RJ) が必要です。追加のケーブル延長 (必要な場合) は、ストレートでなければなりません。	CAB-5MODCM (MODEM と記されたアダプタ)。このコネクタは以前に改造されたものではありません。

上の組み合わせは、2 つの DTE 間のヌルモデム接続に相当します。上の組み合わせを試して接続を確立できなかった場合には、コネクタのピン割り当てを確認するか、上に説明した RJ-45-to-B-25 アダプタを作成します。

[コミュニケーションサーバの設定](#)

次のシスコ コミュニケーション サーバの設定の抜粋は、Sun のコンソール ポートに接続する非

同期回線の設定を示したものです。『[ターミナル/コミュニケーション サーバの設定](#)』の手順に従って、コミュニケーション サーバを設定する必要があります。





ルータ 1

注この設定が機能しない場合には、コンフィギュレーション モードで `flowcontrol hardware in` コマンドを使用し、再接続します。問題が解決しない場合には、『[Sun コンソール アクセス用のコミュニケーション/アクセス サーバの設定](#)』を参照して、Sun がダム ターミナルからのコンソール接続を受け付けるかどうかを確認します。

下の出力は、コミュニケーション サーバ (maui-oob-01) から Sun Sparc Ultra 5 サーバ (supersweet) への接続を示したものです。最初の認証は、発信接続時にコミュニケーション サーバによって行われます。2 番目の認証は、Sun によって行われます。

```
(...)maui-oob-01#telnet 172.22.163.26 2015Trying 172.22.163.26, 2015 ... OpenUser Access
Verification Username: Password: supersweet console login: rootPassword: Last login: Tue Feb 13
08:01:26 on consoleFeb 13 17:34:54 supersweet login: ROOT LOGIN /dev/consoleSun Microsystems
Inc. SunOS 5.6 Jumpstart 1.024 August 1997supersweet:/ ->(...)
```

関連情報

- [コンソール アクセス用のターミナル/コミュニケーション サーバの設定](#)
- [Cisco アクセス サーバでのターミナル サーバブレイク キャラクタ](#)
- [How To : シリアル コンソール](#) 
- [Sun Serial Port and Cable Pinouts](#) 
- [Unix System Administrator Resources](#) 
- [Greater Scroll of Console Knowledge](#) 
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)